

しべつの交通安全

平成28年中（2016年）



“交通安全” みんなの願い

士別市交通安全運動推進委員会

【目 標】

交通死亡事故の抑止

平成29年 交通安全年間スローガン

ストップ ・ ザ ・ 交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

◎運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

◎歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

身に付けよう 命のお守り 反射材

◎小・中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの

ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー

はじめに

日頃から、交通安全対策及び交通安全運動の推進に、特段のご理解とご協力をいただき、皆様に厚くお礼申し上げます。

平成28年中、全国で交通事故により亡くなられた方は3,904人で昭和24年以来となる3千人台まで減少しました。しかし、次代を担う子ども達が被害に遭う交通事故が相次いで発生したことや、高齢運転者の交通事故が多発するなど交通情勢は依然として厳しい状況にあります。

士別市においては、発生件数18件(前年比0件)・死者2人(前年比+2人)・傷者26人(前年比+7人)・物損事故497件(前年比+64件)となりました。

士別市交通安全運動推進委員会は、本年も引き続き各関係機関・団体等と連携しながら、「地域住民の安全意識の高揚」と「思いやりのある交通マナー」で「交通事故のないまち」を目指し、

“ストップ・ザ・交通事故” ～めざせ 安全で安心な北海道～

を年間スローガンとして、強力に交通安全運動を推進してまいります。

この冊子は、平成28年中の本市の交通事故状況並びに交通安全対策の概要を取りまとめたものであり、今後の交通事故抑止の一助となりますことを願ひまして序文といたします。

平成29年2月

士別市交通安全運動推進委員会

も く じ

士別市における「体系的（年代別・職域等）な交通安全推進」と役割分担	1～2
平成 28 年度 交通安全運動の概要と交通安全運動に係る活動内容	3～6
平成 29 年度 交通安全運動の実施計画	7
平成 28 年 全国・北海道・士別市の交通事故の概数	8
平成 28 年 交通事故の推移（平成 15 年以降） 時間別事故発生状況	9
平成 28 年 月別発生及び死傷者数 士別警察署管内 月別交通事故死傷者数	10
平成 28 年 当事者法令違反者別 事故発生状況 当事者車種別 事故発生状況	11
平成 28 年 路線別・曜日別・通行目的別事故発生状況	12～13

士別市における「体系的（年代別・職域等）な交通安全推進」と役割分担

1. 「体系的な交通安全施策」の推進方法

交通安全に関係する機関・団体が、それぞれ持っている機能を生かしながら、年代・地域・職域等ごとに役割を分担し、交通安全施策を推進する

2. 士別市交通安全運動推進委員会と交通安全関係団体の役割

（1）士別市交通安全運動推進委員会

士別市の交通安全に関わる施策の基本を作成し、関係機関・団体及び士別警察署と連携を図りながら全ての事業に関わる

（2）交通安全関係機関・団体

各団体等はそれぞれの機能を発揮し、年代・地域・職域などに分け体系的な交通安全を進める

3. 連携する交通安全機関・団体等

士別市交通安全運動推進委員会
士別市交通安全協会 8 支部（地域部会） 中央／朝日／上士別／多寄／温根別／武徳／下士別／中士別
各自治会「交通安全部等」（地域）
士別市交通安全母の会（子ども部会）
士別市交通安全指導員会・道北自動車学校（指導部会）
士別地区安全運転管理者協会（職域）
士別地方安全運転管理者事業主会（職域）
商店・事業所（職域）
旭川地区トラック協会士別支部（交通安全教室等協力団体）

4. 年代・地域・職域別等役割分担

	分類	主となる団体	連携
1	幼児 (保護者含む)	交通安全教育隊	交通安全母の会
2	児童 (新入学児童)	交通安全教育隊 交通安全母の会 交通安全指導員会 交通安全協会各支部	道北自動車学校
3	生徒	交通安全教育隊 交通安全指導員会 交通安全協会各支部	
4	P T A	交通安全教育隊	
5	高齢者	交通安全教育隊 道北自動車学校	
6	自治会 地域	自治会交通安全部等 交通安全協会各支部	交通安全指導員会
7	事業所	安全運転管理者協会 安全運転管理者事業主会	交通安全協会中央支部
8	各種団体	交通安全運動推進委員会	
9	中央商店街等	交通安全協会中央支部	

●推進委員会は全ての分類に関わる

全てに関わる機関	士別市・士別警察署	
----------	-----------	--

1市3町広域団体	士別地区交通安全協会連合会 旭川方面トラック協会士別支部	連携団体
----------	---------------------------------	------

1市3町連携自治体	和寒町・剣淵町・幌加内町	
-----------	--------------	--

平成28年度 交通安全運動の概要と交通安全運動に係る活動内容

1. 目 標 「交通死亡事故の抑止」

(1) 通年スローガン

ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～

(2) 運動の展開

ア 期別運動（9期90日）

- ・全国に合わせた運動 春の交通安全運動（4月6～15日）
秋の全国交通安全運動（9月21～30日）
- ・全道に合わせた運動 夏の交通安全運動（7月11～20日）
冬の交通安全運動（11月11～20日）
- ・地域・職域運動 春の行楽期の交通安全運動（5月11～20日）
初夏の交通安全運動（6月4～13日）
夏の行楽期交通安全運動（8月11～20日）
高齢者の交通事故防止運動（9月10～19日）
秋の輸送繁忙期の交通安全運動（10月15～24日）

イ 通年運動

7大セーフティキャンペーン・ROUTE40.275.239 一斉パトライト大作戦・交通安全教室や街頭啓発の開催

ウ 交通安全の日

飲酒運転根絶の日・ゼロを目指す日・道民交通安全の日・自転車安全日・士別市民交通安全の日・無事故の日・バイクの日

エ 特別対策

事故多発に伴う『交通死亡事故多発警報』の発令時に、地域住民等への注意喚起などの緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会・街頭啓発等を実施する

2. 指導体制と指導活動の概要

(1) 交通安全指導体制

指導者区分	現在員	内 容
交通安全指導員	29	各期別運動及び市民参加行事における交通指導 街頭における歩行者と自転車の安全運動及び通行指導 小・中学校における交通安全教室での指導
登下校専任指導員	4 (教育隊兼務1)	登下校における児童の安全な通行の確保及び安全指導 幼児・児童の交通安全教室で指導
交通安全教育隊	3	交通安全教室の専門員として、幼児や高齢者などの交通安全教室や研修会で指導
交通安全推進員	1 (教育隊隊長)	各期別運動、各種交通安全教育の推進 交通安全運動の企画・立案 各種交通安全教室の計画及び指導
合 計	34	重複2名

(2) 年代別交通安全教室（3月末までの予定も含め）

対 象	回 数	人 数	内 容
幼 児	14	455	腹話術・パネルシアター・ビデオ・実技訓練等
小中高生	12	1093	実技訓練・ビデオ・実践型交通安全教室等
老人クラブ 自治会シニア	13	360	腹話術・寸劇・間違い探し・ビデオ等
そ の 他	10	411	事業所・サフォーク元気クラブ
合 計	49	2319	

(3) 広報等の活動状況

- ア 広報紙・ポスター掲示・啓発資材配布・交通安全情報の配信
- イ 交通安全車による巡回啓発
- ウ 交通安全旗及び啓発看板の掲出

3. 交通安全運動の実施状況

(1) 街頭指導及び街頭啓発

- ア 毎月15日の道民交通安全の日には、交通安全指導員がパトライトを実施
- イ 各交通安全運動週間中には、市担当職員が交通安全車等で市内を巡回啓発し、交通安全指導員がパトライトを実施
- ウ 市イベント等における交通安全指導員の配置（祭典・ハーフマラソン・花火大会など）

エ 春の交通安全運動期間の登校日には、交通安全指導員が児童の保護誘導、自治会役員等が通過する車両に対し注意喚起と児童の見守りを合わせ、旗を持って交通安全運動を実施。また、夏休み・冬休み明け（3日間）には登校時間に合わせ交通安全指導員が児童の交通誘導を実施。

【各団体等と連携した主な街頭啓発の内容】

開催月日	内 容	参加協力団体等
4月6日	入学式（新入学児童）街頭啓発	交通安全団体役員・土別警察署
4月7日～15日	新入学児童交通指導	交通指導員等
4月8日	交通事故死ゼロを目指す日	推進委員会
5月中	サイクルキャンペーン （小中高生に反射材とパンフレットを配布）	
5月13日	自転車安全キャンペーン	交通安全協会・防犯協会
5月13日	バイクの交通事故防止	交通安全協会
6月8日	街頭啓発	土別ライオンズクラブ
6月15日	交通安全旗による『旗の波運動』 （西興部村交通安全推進委員会主催）	多寄地区（交通安全協会・自治会・小学校・中学校・交通安全指導員）
6月24日	無事故の日	交通安全母の会・トラック協会 土別支部・土別翔雲高等学校
7月14/28日	チャイルドシートの正しい着用呼びかけ	交通安全母の会
7月31日	バイクの交通事故防止街頭啓発 （1市3町 幌加内霧立国道）	交通安全協会・トラック協会土別支部
9月20日	秋の交通安全運動旗の波大作戦	事業所・商店・自治会・PTA ・各団体・交通安全団体等
9月21日	事故ゼロ北上大作戦190km秋出発式	土別警察署・1市3町交通安全団体役員
9月26日	街頭啓発	交通安全協会上土別支部・上土別自治会・安管上土別支部・上土別中学校・東高校
9月27日	街頭啓発	交通安全協会朝日支部・朝日自治会・安管朝日支部
9月30日	交通事故死ゼロを目指す日 （1市3町 けんぷち道の駅）	交通安全団体・トラック協会土別支部
10月14日	交通安全旗による『旗の波運動』 （西興部村交通安全推進委員会主催）	（温根別地区）交通安全協会・自治会・安管・小学校・交通安全指導員
11月11/14日	飲酒運転根絶キャンペーン	交通安全協会中央支部

(2) 交通安全各種事業

開催月日	内 容	参加協力団体等
6月19日	第17回交通安全ミナバレーボール大会	
6月24日	朝日地区交通安全・防犯パレード大会	
6月26日	上士別地区交通・防犯パレード大会	
6月28日	第20回高齢者パレード大会	士別市老人クラブ連合会
8月7日	多寄地区交通安全・防犯パレード大会	
8月19日	安管法定講習会	安全運転管理者等
10月1日	イベント時に自転車安全講習 ※自転車シミュレーター ※作ってみよう夜光反射材 ※ほくと号 (まなびとくらしのフェスティバル)	交通安全教育隊 北海道警察
11月11日	普通救命講習会	安全運転管理者等
12月4日	第17回会長杯兼交通事故撲滅祈念ミナバレーボール大会	
12月22日	冬道実技講習会	
1月12日	交通安全教育隊研修会	本田技研工業
2月14日	士別地区交通安全祈願祭 (1市3町 士別神社)	関係機関・交通安全団体等
3月5日	第17回交通安全社会人ミナバレーボール大会	
3月12日	交通安全母の会研修会	交通安全母の会

平成29年度 交通安全運動の実施計画

《 士別市 》

運動の目的		市民の交通安全意識を高め、交通事故防止の徹底を図る。										
年間スロージャー		ストンプ・ザ・交通事故 ～ めさせ 安全で安心な北海道 ～										
通年運動	7大セーフティキャンペーン	①高齢者事故防止 ②飲酒運転根絶 ③スピードダウン ④シートベルト全着用 ⑤自転車安全利用 ⑥居眠り運転防止 ⑦デイ・ライト										
	R40・275・239一斉パトライト大作戦	R40・275・239(和寒一幌加内ー下川ー中川間)において、2市6町1村の交通安全推進委員会が連携し、毎月15日の道民交通安全の日にレッド駐留を実施(4月14日(金)・5月15日(月)・6月15日(木)・9月15日(金)・10月13日(金)・11月15日(水)・12月15日(金)・1月15日(月)・2月15日(木)・3月15日(木)・15日(土)が土日祝の場合は前日)										
運動の内容	交通安全教室や街頭啓発の開催	交通安全教室の実施や、他機関・団体等と連携し、街頭啓発を開催										
	運動名	春の全国交通安全運動	春の行楽期交通安全運動	初夏の交通安全運動	夏の交通安全運動	夏の行楽期交通安全運動	高齢者の交通事故防止運動	秋の全国交通安全運動	秋の輸送繁忙期の交通安全運動	冬の交通安全運動		
	実施期間	4/6(木)～4/15(土)	5/11(木)～5/20(土)	6/3(土)～6/12(月)	7/11(火)～7/20(木)	8/11(金)～8/20(日)	9/11(月)～9/20(水)	9/21(木)～9/30(土)	10/13(金)～10/22(日)	11/11(土)～11/20(月)		
	運動の重点	通園・通学児童の交通事故防止	自転車・二輪車の安全利用の推進	交差点の交通事故防止	観光や夏型レジャー等に伴う交通事故防止	行楽等に伴うスピードの出し過ぎ防止	高齢者の横断中の交通事故防止	夕暮れ・夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止	夕暮れ・夜間の交差点の交通事故防止	凍結路面等のスリップ事故防止		
	団体等と連携した主な啓発内容	活動期に入る自転車利用者の事故防止	活動期に入る子どもたちの交通事故防止	居眠り運転による交通事故防止	飲酒運転の根絶	二輪車の安全利用の推進	夕暮れ・夜間における自転車・歩行者の交通事故防止	夜光反射材普及活動	居眠り運転による交通事故防止	飲酒運転の根絶		
	パトライト作戦日	4/6(木)入学式啓発	自転車安全啓発・バイクの事故防止(安協)	6/23(金)無事故の日啓発(母の会)	チャイルドシートの正しい着用啓発(母の会)		9月中老人クラブ交流会交通安全教室	人の波・旗の波大作戦		飲酒運転根絶キャンペーン(中央支部)		
	飲酒運転根絶の日	4/10(月)交通事故死ゼロを目指す日啓発						9/29(金)交通事故死ゼロを目指す日啓発(1市3町)				
	ゼロを目指す日	4/6(木)	5/11(木)	6/2(金)	7/11(火)	8/10(木)	9/11(月)	9/29(金)	10/20(金)	11/20(月)		
	道民交通安全の日	7月13日(木)										
	自転車安全の日	4月10日(月)及び9月30日(土)										
その他の安全日	毎月15日	毎月第1及び第3金曜日	士別市民交通安全の日(毎月1日)・無事故の日(6月25日)・バイクの日(8月19日)									
特別対策	事故多発に伴う『交通事故多発警報』等の発表時に地域住民等への注意喚起などの緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する											

平成28年 全国・北海道・士別市の交通事故の概数

		全 国	北 海 道	士別警察署管内	士別市
発 生	H 28	499,232	11,329	25	18
	H 27	536,899	11,123	31	18
	増 減		+206	-6	0
死 者	H 28	3,904	158	4	2
	H 27	4,117	177	3	0
	増 減	-213	-19	+1	+2
傷 者	H 28	617,931	13,489	33	26
	H 27	666,023	13,117	31	19
	増 減		+372	+2	+7

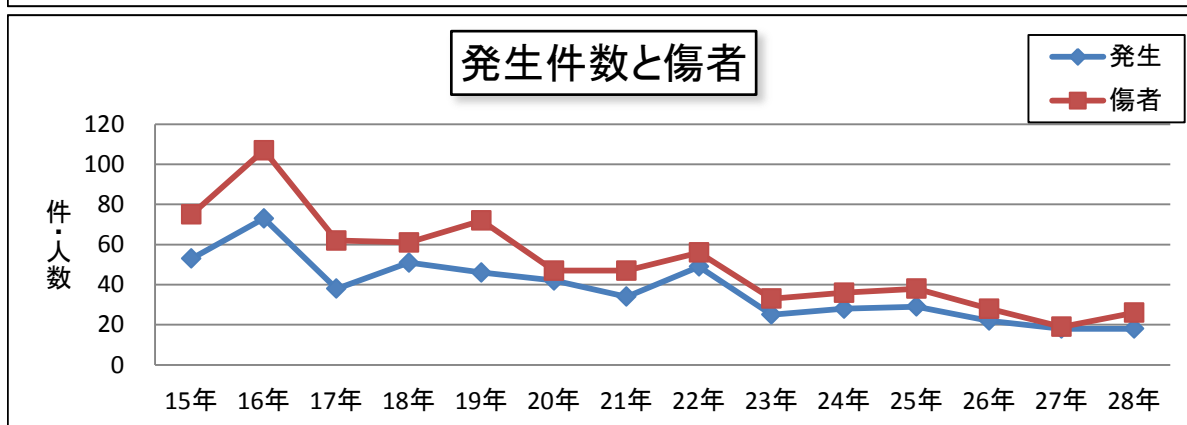
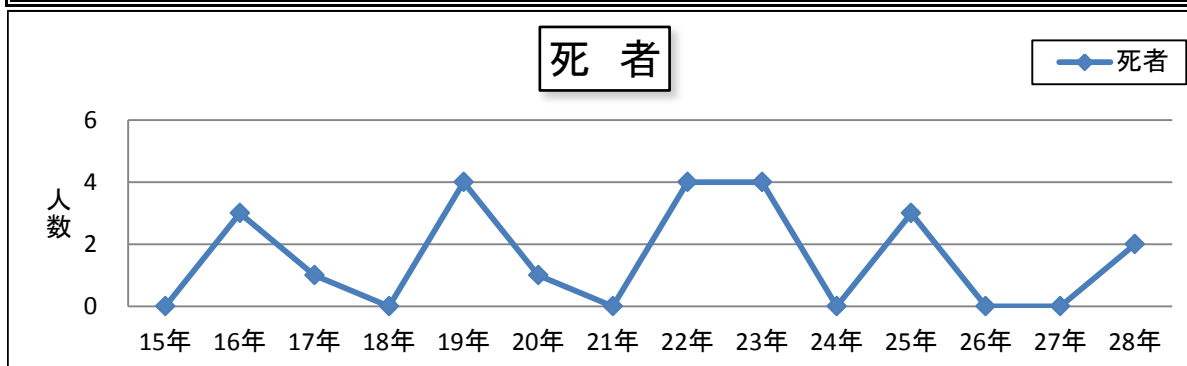
※28年中の事故発生件数及び傷者数は概数である。

平成28年 全国ワースト10

順 位	都 道 府 県	死 者 数	増 減
1	愛知県	212	-1
2	千葉県	185	+5
3	大阪府	161	-35
4	東京都	159	-2
4	北海道	158	-19
6	兵庫県	152	-19
7	埼玉県	151	-26
8	茨城県	150	+10
8	福岡県	143	-9
10	神奈川県	140	-38

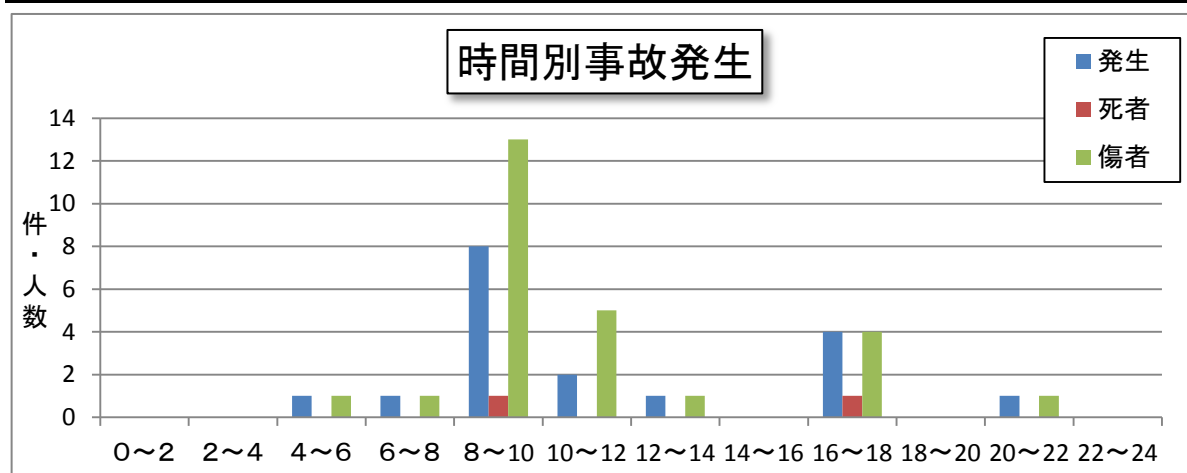
平成28年 交通事故の推移（平成15年以降）

	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
発生	53	73	38	51	46	42	34	49	25	28	29	22	18	18
死者	0	3	1	0	4	1	0	4	4	0	3	0	0	2
傷者	75	107	62	61	72	47	47	56	33	36	38	28	19	26
物損	519	573	497	567	520	487	532	588	534	612	511	514	433	497



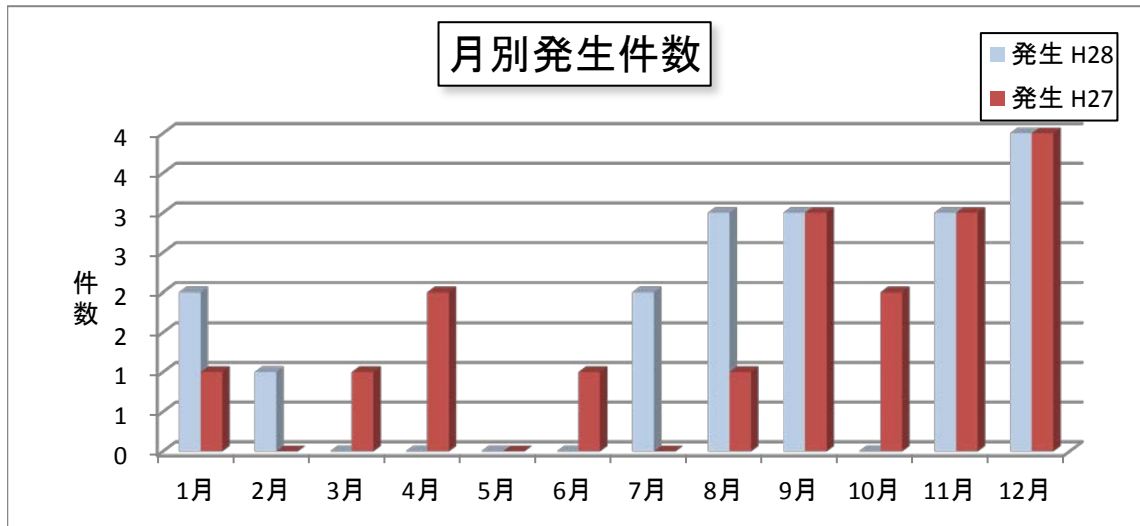
平成28年 時間別事故発生状況

	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	合計
発生	0	0	1	1	8	2	1	0	4	0	1	0	18
死者	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
傷者	0	0	1	1	13	5	1	0	4	0	1	0	26



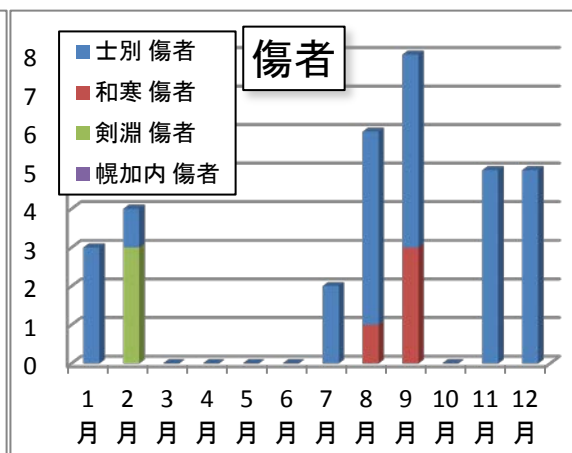
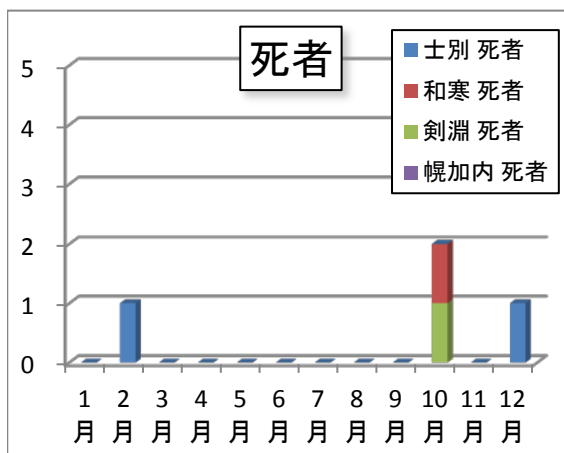
平成28年 月別発生及び死傷者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生	H28	2	1	0	0	0	0	2	3	3	0	3	4	18
	H27	1	0	1	2	0	1	0	1	3	2	3	4	18
死者	H28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷者	H28	3	1	0	0	0	0	2	5	5	0	5	5	26
	H27	1	0	1	3	0	1	0	1	3	2	3	4	19



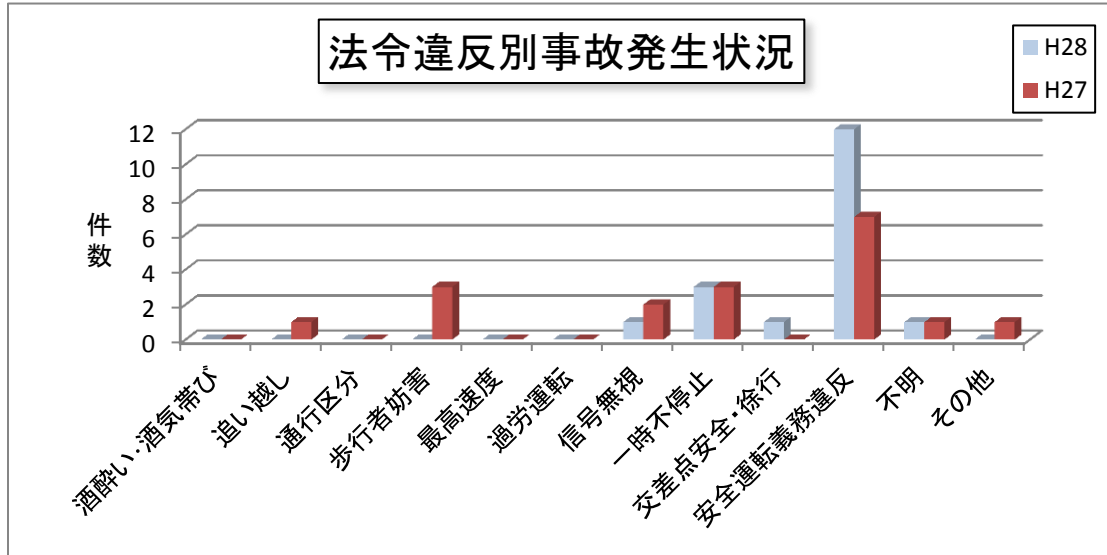
平成28年 士別警察署管内 月別交通事故死傷者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
士別	死者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	傷者	3	1	0	0	0	0	2	5	5	0	5	5	26
和寒	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	傷者	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	4
剣淵	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	傷者	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
幌加内	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	死者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4
	傷者	3	4	0	0	0	0	2	6	8	0	5	5	33



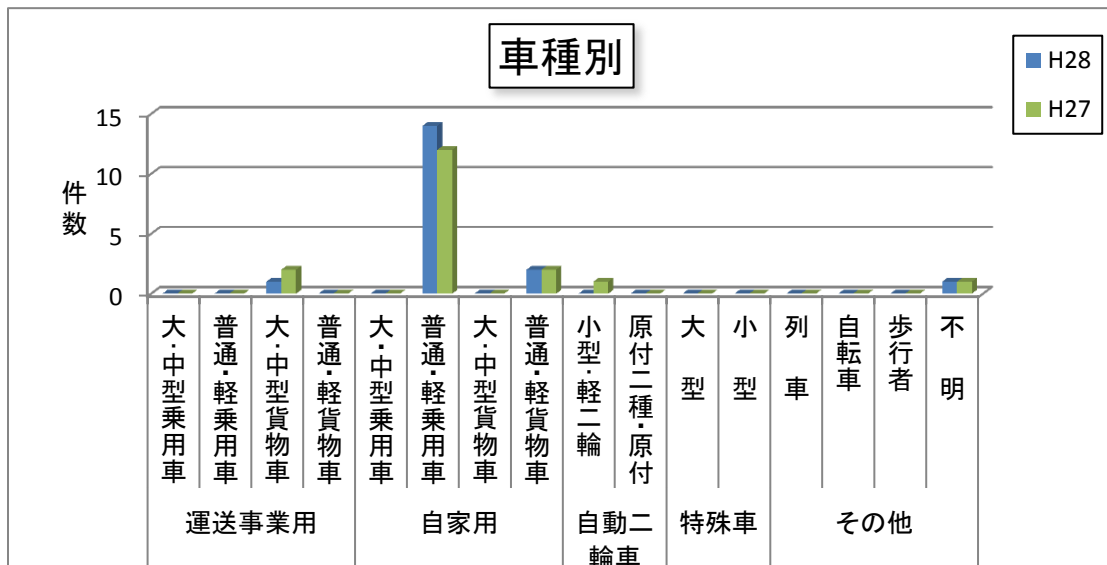
平成28年 当事者法令違反者別 事故発生状況

	発生件数			法令違反別発生件数											
	件数	死者	傷者	酒酔い・酒気帯び	追い越し	通行区分	歩行者妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時不停止	交差点安全・徐行	安全運転義務違反	不明	その他
H28	18	2	26	0	0	0	0	0	0	1	3	1	12	1	0
H27	18	0	19	0	1	0	3	0	0	2	3	0	7	1	1



平成28年 当事者車種別 事故発生状況

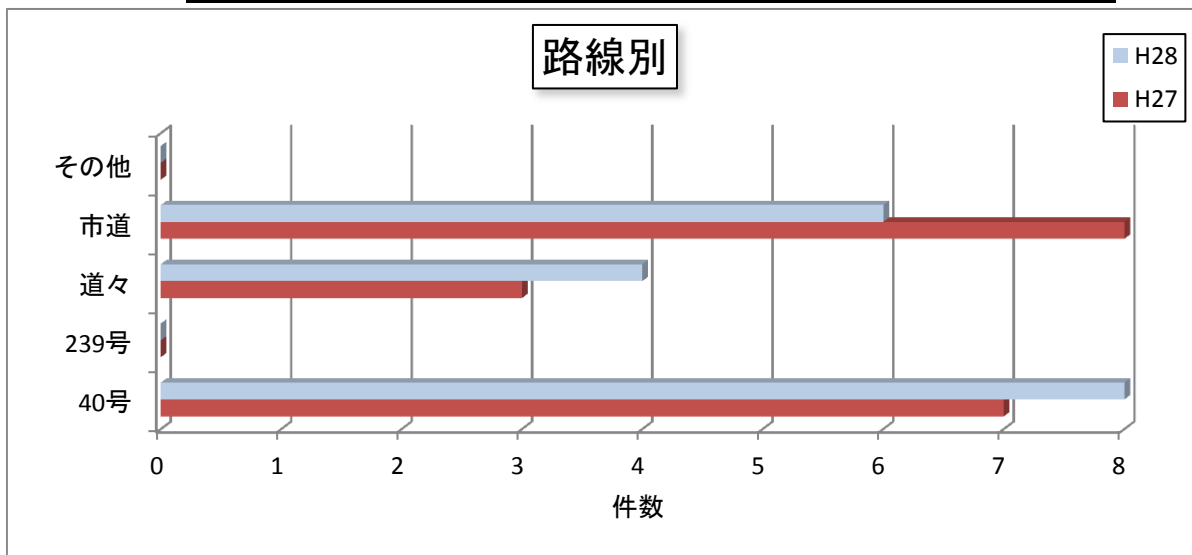
	運送事業用				自家用				自動二輪車		特殊車		その他			合計	
	大・中型乗用車	普通・軽乗用車	大・中型貨物車	普通・軽貨物車	大・中型乗用車	普通・軽乗用車	大・中型貨物車	普通・軽貨物車	小型・軽二輪	原付二種・原付	大型	小型	列車	自転車	歩行者		不明
H28	0	0	1	0	0	14	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	18
H27	0	0	2	0	0	12	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	18



平成28年 《路線別》 《曜日別》 《目的別》 事故発生状況

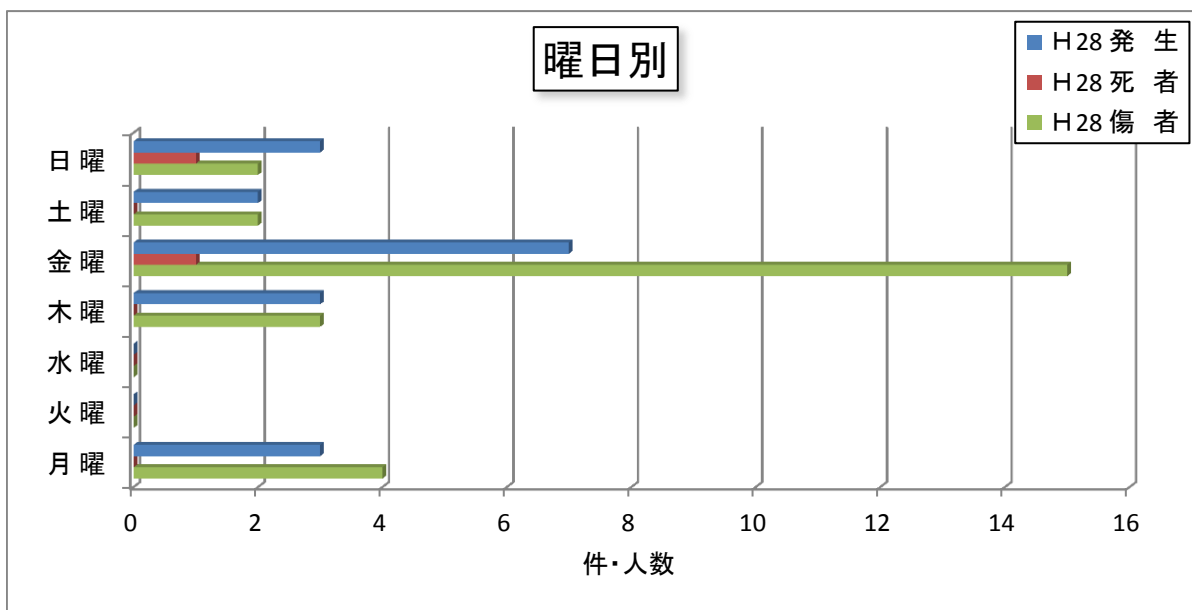
《路線別発生件数》

	国 道			国 道 以 外				合 計
	40号	239号	小計	道々	市道	その他	小計	
H28	8	0	8	4	6	0	10	18
H27	7	0	7	3	8	0	11	18



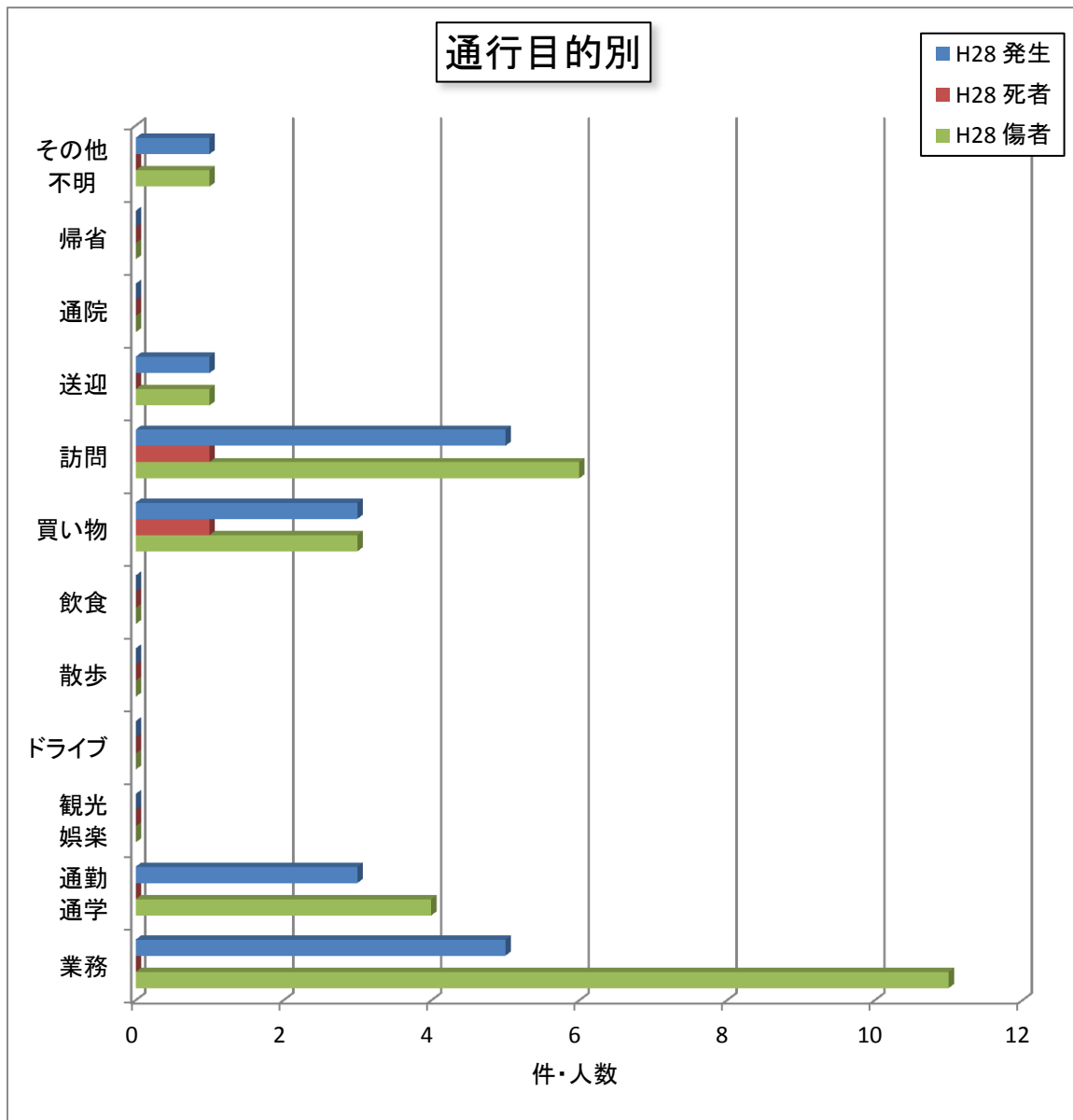
《曜日別発生件数》

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
H28	発 生	3	0	0	3	7	2	3	18
	死 者	0	0	0	0	1	0	1	2
	傷 者	4	0	0	3	15	2	2	26
H27	発 生	4	1	1	7	2	1	2	18
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷 者	4	2	1	7	2	1	2	19



《通行目的別》

		業務	通勤 通学	観光 娯楽	ドライブ	散歩	飲食	買い物	訪問	送迎	通院	帰省	その他 不明	合計
H28	発生	5	3	0	0	0	0	3	5	1	0	0	1	18
	死者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	傷者	11	4	0	0	0	0	3	6	1	0	0	1	26
H27	発生	7	2	1	0	0	0	2	4	1	0	0	1	18
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷者	8	2	1	0	0	0	2	4	1	0	0	1	19



シートベルト・チャイルドシート正しく着用していますか？

北海道のシートベルト着用率（JAF 調べ：平成 28 年 10 月）は、運転者で 98%（一般道）でしたが、後部座席においては 31.4%（一般道）と低くなっています。

交通事故が発生した際に、シートベルトをしていない後部座席での被害を考えると、自らが怪我をする恐れのほか、前席に座っている人にぶつかり危害を加えることや衝突の勢いで窓を突き破り車外放出の危険性もあり大変危険です。

どの席に座っていても安全と言える席はありません。しっかりとシートベルトを締めましょう。

また、シートベルトの対応身長は 140 cm 位（車種により違い有り）です。

身長が満たない場合はジュニアシートの使用が安全です。チャイルドシートの義務化が外れた年齢でも、体型に合わせ使用しましょう。



『目立つこと』と『安全確認』

夕暮れから夜間にかけての安全は、自分をいち早く相手に知らせることです。その為には、明るい服装と夜光反射材が効果的ですが、もっと効果的なのが懐中電灯などの『自発光型のライト』です。最近では、キーホルダー型のライトや帽子に付けるタイプ・腕に巻くタイプなど様々なものがあります。

車などのライトが当たって光る夜光反射材に比べ、自発光型ライトは自らが光っているので、歩行者同士でもいち早く発見することが出来ます。

夕暮れ夜間の外出の際は、最低でも夜光反射材を身につけ自分の存在を他車（者）に知らせると同時に、自らが事故に遭わない意識を高め安全確認を徹底しましょう。



発行 平成 29 年（2017 年）2 月

編集 士別市交通安全運動推進委員会